

令和2年度 第10回県政参画電子アンケート

「鳥取県学校教育情報化推進計画（仮称）の策定」に関するアンケート結果

1 調査概要

- テーマ 「鳥取県学校教育情報化推進計画（仮称）の策定」に関するアンケート
- 実施期間 令和3年12月22日～1月7日
- 対象 県政参画電子アンケート会員 627名
- 回答数 405名(回答率 64.6%)

2 目的・概要

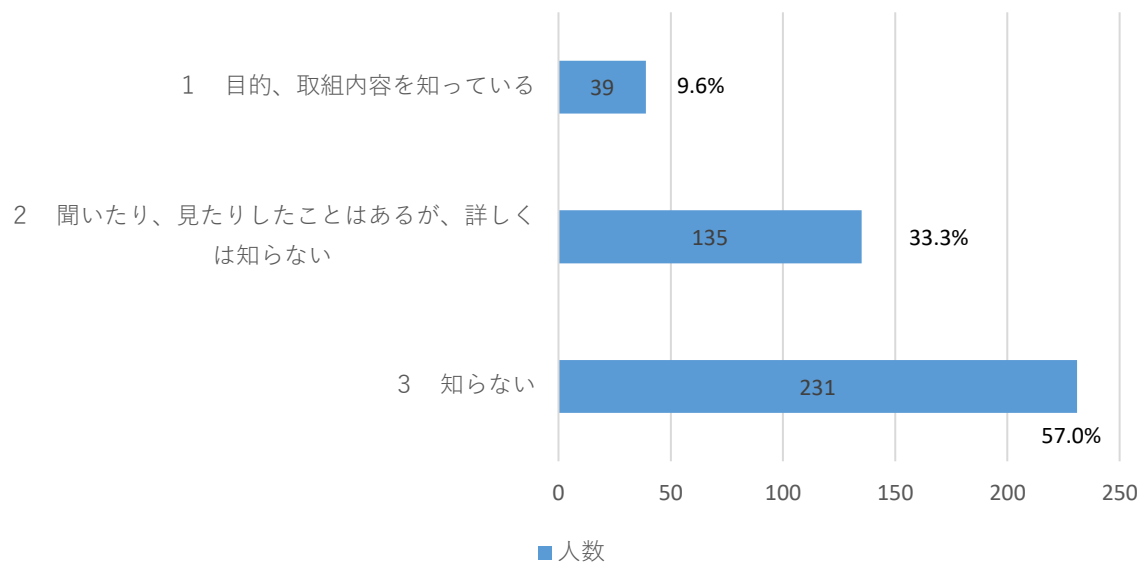
現在、県教育委員会では、鳥取県学校教育情報化推進計画（仮称）の策定作業を行っています。同計画案では、「これからの社会を主体的に生き、社会に対応する資質・能力をもった人材の育成」を目標に掲げており、学校教育の情報化（※）を進めることで、そうした人材の育成を図りたいと考えています。学校教育の情報化について、県民のみなさんにアンケートを行いました。

※学校教育の情報化とは、ICT（情報通信技術）の特長を生かして教育の質の向上を目指すものです。

【問1】学校教育の情報化の取組の一つとして、国が進めている「GIGA（ギガ）スクール構想」についてご存じですか。（1つだけ選択）

※「GIGA（ギガ）スクール構想」とは

（義務教育段階の）児童生徒向けの1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する計画のことです。



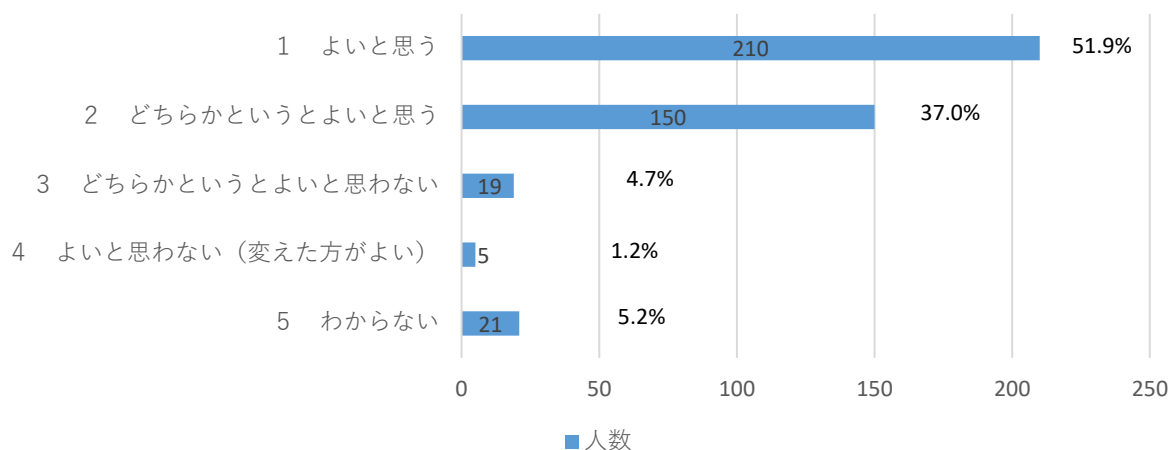
【問2】学校教育の情報化を進めるため、計画で以下の4つの方針を掲げています。この方針についてどう思われますか。(1つだけ選択)

方針1:子どもたちの情報活用能力の向上

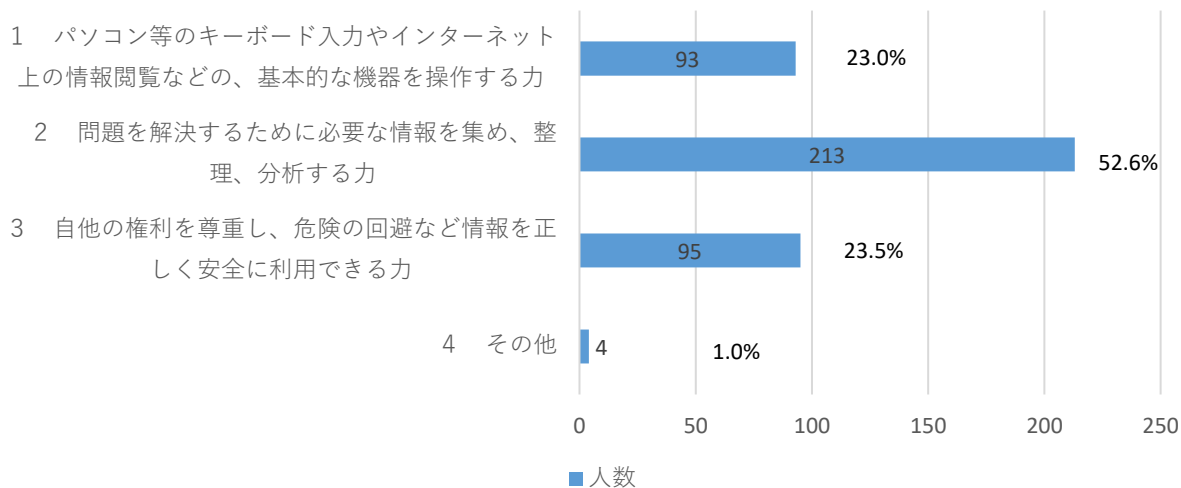
方針2:子どもたちの情報活用能力向上のための教員の指導力・活用力の向上

方針3:ICT 機器(パソコン、電子黒板など)やネットワークの整備など教育の情報基盤の構築

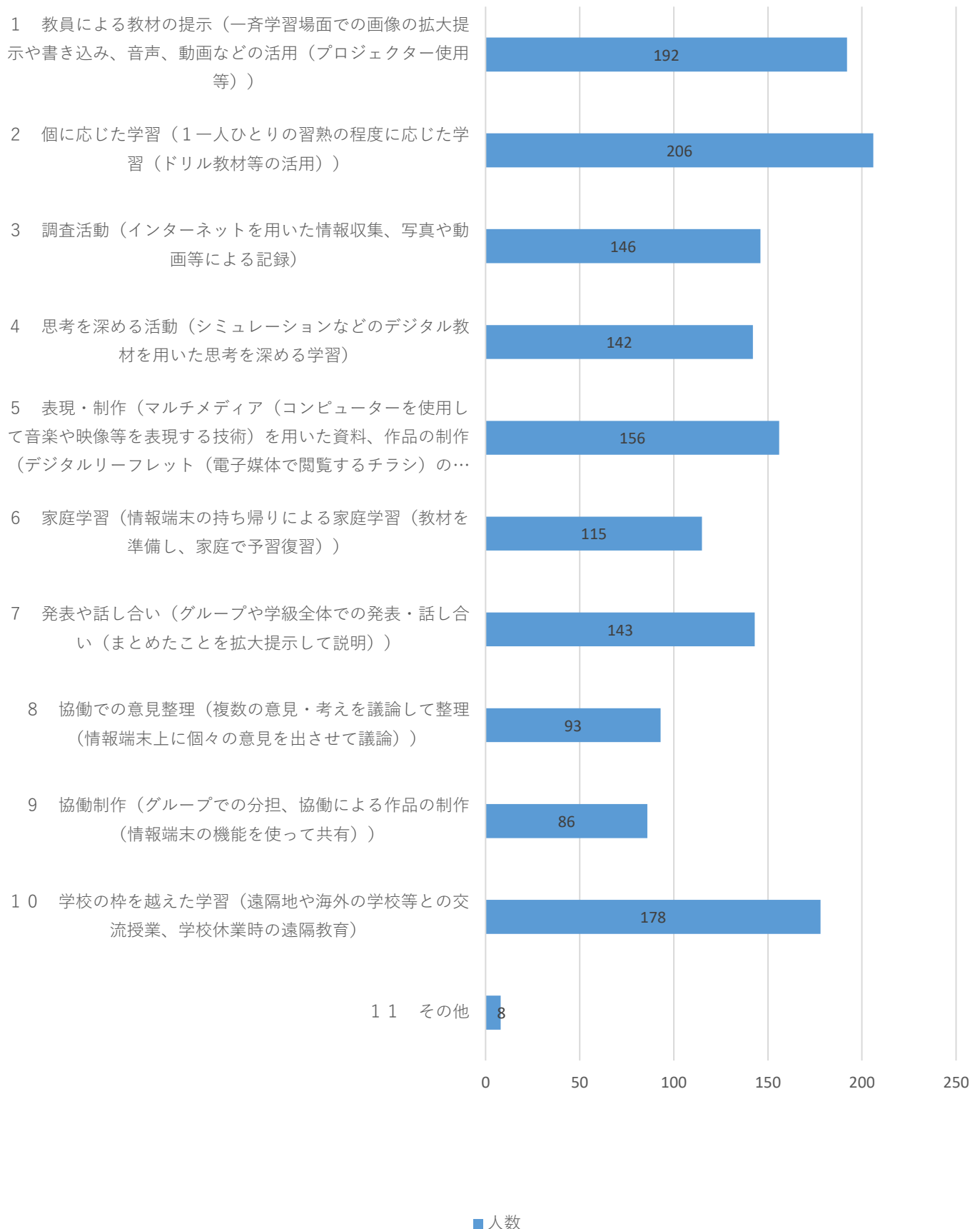
方針4:教育情報化に向けた体制整備



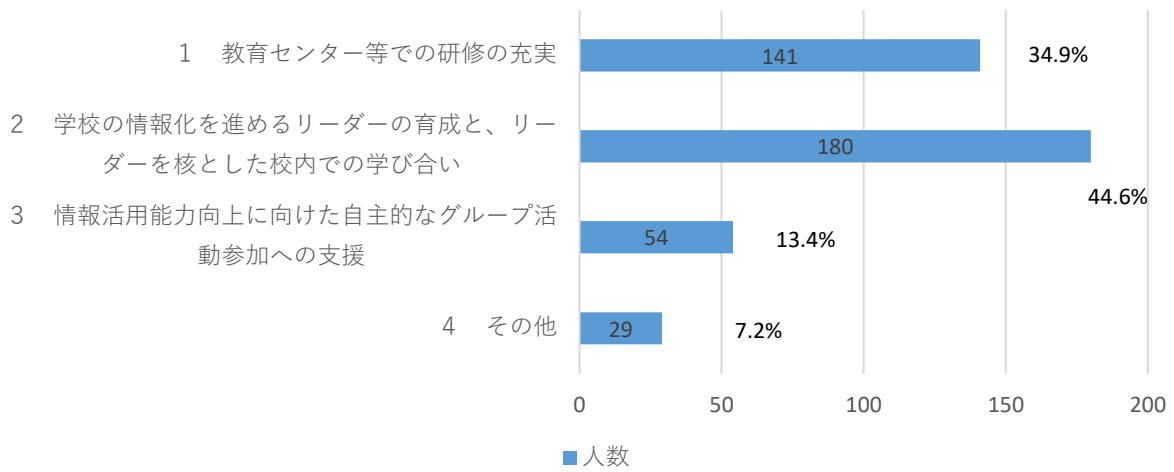
【問3】「子どもたちに必要な情報活用能力」と言ったときに、どのような力を思い浮かべられますか。(1つだけ選択)



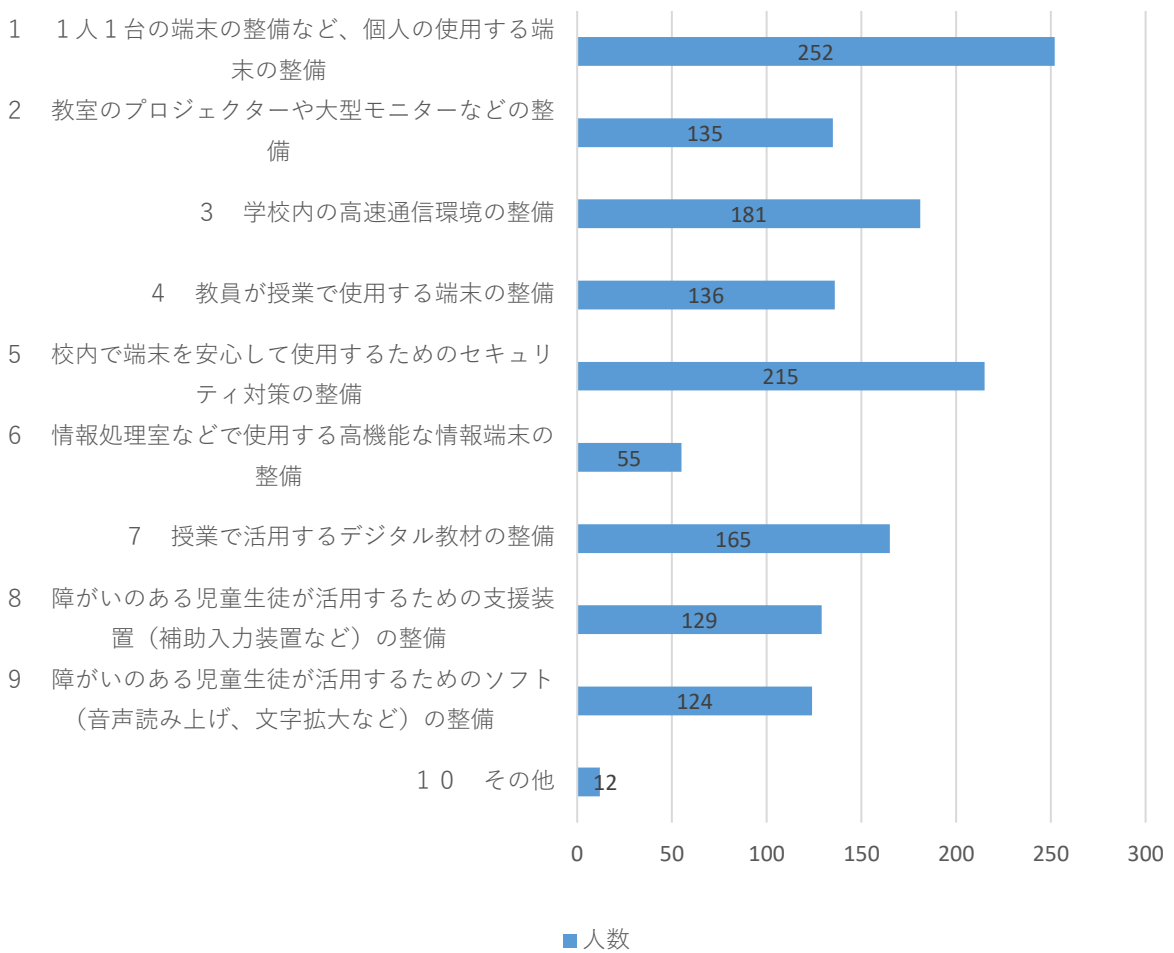
【問4】教育活動のどのような場面でICT 機器を積極的に活用していくべきだと思いますか。(複数選択可)



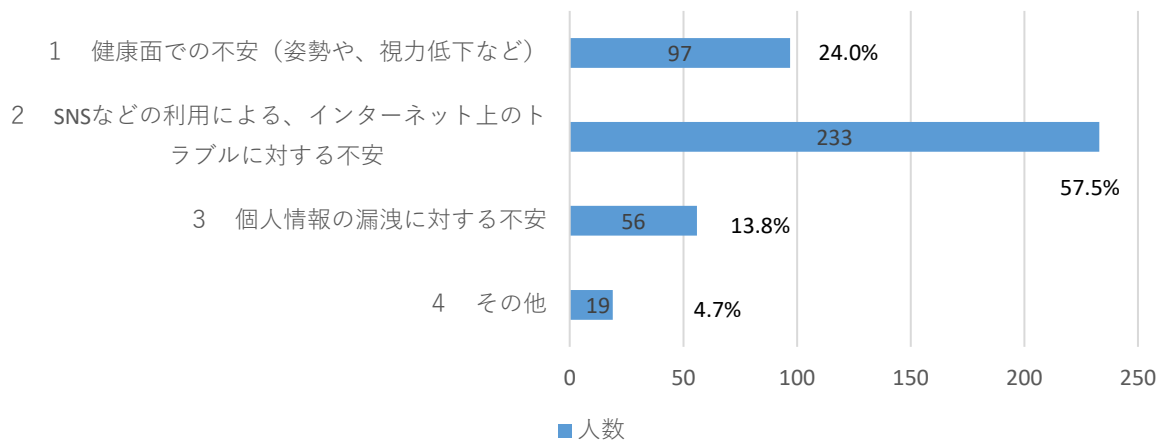
【問5】子どもたちの情報活用能力向上のために、教員の指導力・活用力を高める取組として、効果的な取組は何だと思えますか。（1つだけ選択）



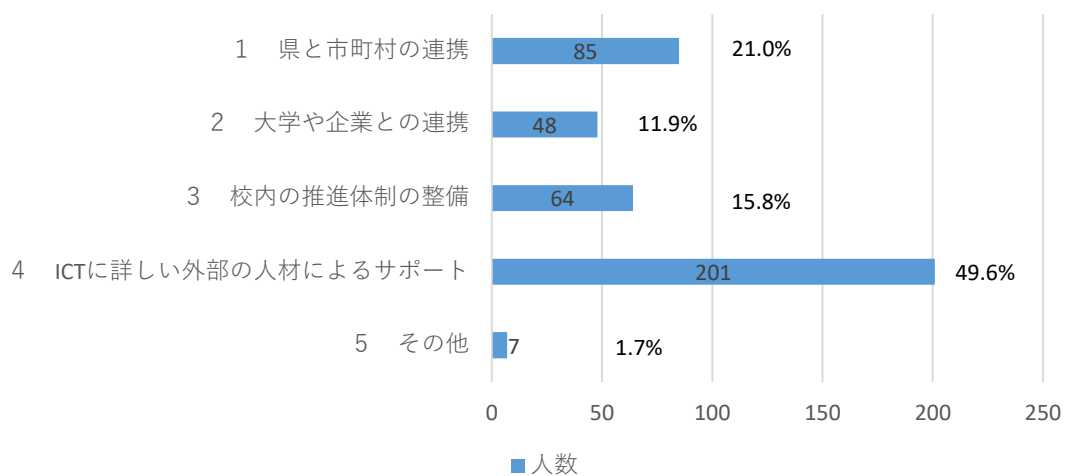
【問6】教育の現場でICTの活用を効果的に進めるために、学校でどのようなこと優先的に取り組むべきと考えますか。(複数選択可)



【問7】学校教育で情報化が進めば、子どもたちがICT機器にふれる場面が多くなりますが、気になる点がありますか。(1つだけ選択)



【問8】 学校教育の情報化を進めるにあたり、必要な体制作りについて、何が重要だと思いますか。（1つだけ選択）



【問9】 その他、学校教育の情報化について、ご意見等あればお聞かせ記入してください。

○子どもたちがSNSや個人情報漏洩などのインターネット上のトラブルに巻き込まれないようにする教育も併用してしっかりと行ってほしい。

○どこまで教員が管理するのか、家庭に持ち帰ったときの取り扱いの問題など、簡単に済まない面があると懸念します。

○学校教育への情報化の導入も必要ですが、従前からの対面教育、情操教育も手薄にならないよう留意する必要がある。

など